

## 〈副校園長分科会〉

令和5年度 日本教育大学協会附属学校連絡協議会副校園長分科会（岐阜大会）

**目的** 全国国立大学附属学校園の副校園長が参加し、附属学校園の研究活動や運営等に関わる研究発表及び研究協議を行い、もって附属学校園運営の充実を図る。

**主題** 「国・地域から必要とされる附属学校であり続けるために」

**期日** 令和5年10月26日（木）、27日（金）

**会場** 岐阜グランドホテル

**事務局** 岐阜大学教育学部附属小中学校 統括校長 丸山 早苗

**参加者** 169名 来賓10名

### ◆開会行事

開会のことば	全国国立大学附属学校連盟副校園長会	副会長	田中 孝尚
あいさつ	全国国立大学附属学校連盟副校園長会	会長	後藤 貴裕
祝 辞	岐阜県教育委員会	教育長	堀 貴雄 様
	東海国立大学機構 岐阜大学	学 長	吉田 和弘 様
	全国国立大学附属学校PTA連合会	会 長	桑名 良尚 様
来賓紹介	岐阜大学教育学部附属小中学校	統括校長	丸山 早苗
諸連絡	岐阜大学教育学部附属小中学校	校 長	横山 真一
閉会のことば	全国国立大学附属学校連盟副校園長会	副会長	辻本 堅二

### ◆全体会 文部科学省説明「国立大学附属学校に期待されること」

文部科学省総合教育政策局教育人材政策課 教員養成企画室 室長 小倉 基靖 様  
教育を取り巻く構造変化についての説明があり、国立大学附属学校の使命・役割および、有識者会議報告書であげられた課題についての確認があった。国立教員養成大学・学部、大学院における教育内容・方法等の実態等に関するアンケート調査の平成29年度と令和4年度の結果を比較しながら、校長の常勤化が進んでいること、活用事例の把握は大きく変化がみられないことなどの説明があった。働き方改革と教員養成の今日的課題について説明があり今後は、附属学校としての役割を踏まえた機能強化とその規模等の見直しと、教員研修にも貢献する等の役割が求められていることの説明があった。

### ◆講演会 講 師 浅野撚糸株式会社 代表取締役社長 浅野 雅己 氏 演 題 「岐阜の町工場の企み in 双葉」

家業の町工場の経営が外国製品のあおりを受け廃業寸前に追い込まれる中、オリジナル撚糸の開発による生き残りを決意。試行錯誤の末生み出した特許取得撚糸を用いたタオルが累計出荷枚数1,500万枚を超えるまでに業績を回復させた歩みをだどる。2018年より経済産業省「繊維の将来を考える会」メンバーとして、日本の繊維業の将来を元気にしていくプロジェクトに参画する中、経済産業省より福島県双葉町への工場進出の打診を受け、双葉町進出を決意。2023年4月にグランドオープンを迎えた。さらには、一昨年8月東京南青山にショップを出店するなど、岐阜 安八、東京、福島 双葉の3拠点から浅野撚糸を世界に発信している。難しいとされる繊維産業にあって業績拡大を続ける経営手腕や人生観の変遷をたどりながら、自身の教職経験になぞらえて人との関りや人を育てることについての講演がなされた。

### ◆校種別分科会

◇幼稚園部会 部会長 東京学芸大学附属幼稚園 山田 有希子

・提案「子育て支援の充実に向けた取組 ～預かり保育～」

提案者 鳥取大学附属幼稚園

志和 智恵

・提案「幼児教育と小学校教育の接続について」

提案者 愛媛大学教育学部附属幼稚園

玉井知津江

◇小学校部会 部会長 東京学芸大学附属小金井小学校 塚本 博則

・提案「行ってみたい、働いてみたい、附属小学校をめざして」

提案者 弘前大学教育学部附属小学校

高橋 眞弓

・提案「未来の学校 みんなで創ろう。PROJECT」

提案者 東京学芸大学附属竹早小学校

佐藤 洋平

・提案「五校園で創る『未来をそうぞうする子どもたち』～平野地区五校園の連携と改革～」

- |           |     |   |        |
|-----------|-----|---|--------|
|           | 提案者 | 大阪教育大学附属平野小学校                           | 南 千里   |
| ◇中学校部会    | 部会長 | 東京学芸大学附属小金井中学校                          | 村上 潤   |
|           | ・提案 | 「これからの学校の姿, これからの附属学校の姿～保護者との情報共有を通して～」 |        |
|           | 提案者 | 神戸大学附属中等教育学校（前期課程）                      | 高木 勝久  |
|           | ・提案 | 「連携の取り組み」                               |        |
|           | 提案者 | 広島大学附属中学校                               | 日浦 美智代 |
|           | ・提案 | 「令和の時代に求められる役割を担う附属学校であるために」            |        |
|           | 提案者 | 琉球大学教育学部附属中学校                           | 西里 優子  |
| ◇高等学校部会   | 部会長 | お茶の水女子大学附属高等学校                          | 溝口 恵   |
|           | ・提案 | 「附属学校の社会的役割と将来構想について」                   |        |
|           | 提案者 | 筑波大学附属坂戸高等学校                            | 深澤 孝之  |
|           | ・提案 | 「探究力ある、新たな教員養成に貢献する「附属高校ゼミナール」の挑戦と効果」   |        |
|           | 提案者 | 愛知教育大学附属高等学校                            | 西牟田哲哉  |
|           | ・提案 | 「WWL事業とその後」                             |        |
|           | 提案者 | 金沢大学人間社会学域学校教育学類高等学校                    | 塚田 彰裕  |
|           | ・提供 | 「管理職間の人事交流について-3年間に得られたこと-」             |        |
|           | 提供者 | 東京学芸大学附属高等学校                            | 坂井 英夫  |
|           | ・提供 | 「国立大学附属学校園における教員育成指標、管理職育成指標について」       |        |
|           | 提供者 | 大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎                       | 糠野 順一  |
| ◇特別支援学校部会 | 部会長 | 京学芸大学附属特別支援学校                           | 潟山 孝司  |
|           | ・提案 | 「海外日本人学校への特別支援教育遠隔コンサルテーションについて」        |        |
|           | 提案者 | 埼玉大学教育学部附属特別支援学校                        | 池澤 健   |
|           | ・提案 | 「就学前発達障害児を対象としたグループ指導について」              |        |
|           | 提案者 | 東京学芸大学附属特別支援学校                          | 潟山 孝司  |

#### ◆運営委員会

##### ○全体

- ・「校園長研究大会」と「副校園長研究大会」の合同開催の見通しについて（事務局および校園長会会長に報告し、全国附属学校連盟の役員会及び理事会にて協議することを促すこととした）
- ・部活動の地域クラブへの移行について

##### ○幼稚園部会

- ・あずかり保育のことが話題となった。地域は私立が多いので幼小中学校連携について協議された。

##### ○小学校部会

- ・将来構想と財務面の工夫および校長の常勤化、働き方改革と育休のあり方について話題となった。
- ・入試業務の外部委託について協議した。

##### ○中学校部会

- ・大学との連携と働き方改革について協議した。
- ・SSRおよび不登校対策についての情報共有が有効であった。
- ・部活動の地域クラブ移行について情報共有をおこなった。

##### ○高等学校部会

- ・各校の教育研究について情報共有が進んだ。
- ・公立・私立高校と財務状況について協議した。
- ・管理職の職能（コンピテンシー）や人事交流について話題あがった。

##### ○特別支援部会

- ・発達障害児のグループ指導について話題となった。
- ・人事交流と人材育成について情報交換をおこなった。